

10月号



R8.9.30

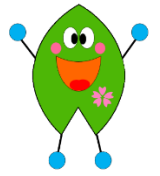
～夢と希望のわが母校～

春風小だより

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 内木 勉
〒179-0072 練馬区光が丘 7-2-1 Tel 3976-5861 Fax 5383-3592

【本校の教育目標】

- 元 気 な 子
- 思 いや る 子
- 考 え る 子



春風ちゃん

本の世界へ旅立とう

校長 内木 勉

東京では9月の1か月、毎日雨が降り、35日連続という最長記録となりました。台風や線状降水帯の影響で千葉県などでは大規模な冠水や土砂崩れが発生するなど甚大な被害が出ています。被害がこれ以上広がらないことと、一日も早く日常が戻ることを願うばかりです。

10月を迎えました。気が付くと季節は夏から秋へと移り変わってきています。秋と言えば「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」など様々な表情がありますが、春風小では子どもたちに、ぜひ「読書の秋」を満喫してほしいと願っています。

スマートフォンの画面をスクロールすれば、一瞬で知りたい情報や刺激的な映像が手に入る時代です。しかし、本を開くということは、それとは全く異なる特別な体験です。文字を追いながら、頭の中で自由に登場人物の表情を思い浮かべ、広がる景色を想像し、次の展開に胸を躍らせる。この「想像するプロセス」こそが、子どもたちの豊かな感性と、他者を思いやる想像力を育みます。

本を開けば、私たちはいつでも、どこへでも旅立つことができます。過去の歴史をのぞくことも、宇宙を旅することも、自分が主人公となって冒険することも、自分とは違う誰かの人生を生きることさえ可能です。本の中には、日常では出会えない広い世界が広がっています。こう書いている私は小学校時代、あまり本が好きな子どもではありませんでした。しかし担任の先生が紹介してくれた本との出会いが、私を本の世界へと導いてくれました。初めての長い長い物語でしたが、私自身もその冒険の仲間の一員になったかのようにワクワクドキドキして読み進めることができました。中学、高校になる頃には、本はいつも私のそばにあるようになりました。今でも通勤の時間の中で本との時間を大切にしています。

春風小でも10月13日から26日まで「読書旬間」として様々な取組を行います。ご家庭でも、少しの時間で構いません。テレビやスマホの画面を少し消して、親子で静かに本を開く時間を作ってみたいはいかがでしょうか。「この本、おもしろいよ」「どんなお話なの？」そんな会話から、子どもたちの読書の世界はさらに広がっていきます。ご家族の皆さんの思い出に残っている一冊を、子どもたちに紹介し思い出を共有してみてください。

この「読書の秋」の取組の中で、子どもたちが生涯の宝物となるような「運命の一冊」に出会えることを願っています。

<10月の生活目標>

みんなで楽しく遊ぼう

生活指導部

過ごししやすい季節になりました。春風小では、晴れた日は外遊びを推奨しています。外遊びが少ない子は、片足立ち、スキップやケンケンパなど、体を操作する力が弱いとされています。外遊びで体を動かす習慣が身に付くと、心肺等の機能の発達が促され、丈夫で健康的な体になります。しかし、最近では熱中症予防や雨の影響で屋外での活動が少なくなっていることにより、子供たちの体力が低下している傾向にあります。涼しくなってきた心地よい気候の中、友達と目一杯身体を動かして、楽しく体力の向上を目指してけるよう声を掛けていきます。

行事予定



日	曜日	時程	学校行事等	防災
1	木		都民の日	
2	金	C	環境学習(4年)	○
3	土			
4	日			
5	月	C		○
6	火	A	移動教室説明会(5年)	○
7	水	B	保護者参観(ひかり)	○
8	木	C委	縦割り班活動	○
9	金	A		○
10	土		光が丘地区祭	
11	日		光が丘地区祭	
12	月		スポーツの日	
13	火	A	避難訓練 読書旬間始	○
14	水	C	保護者面談(ひかり)	○
15	木	Cク	宿泊学習事前健診(のぞみ) 消防署見学(3年)	○
16	金	A	狂言鑑賞教室(6年)	○
17	土		わくわくフェスタ	
18	日			
19	月	A	岩井宿泊学習(のぞみ) 光二中合唱コンリハ参観(6年) 保護者面談(ひかり)	○
20	火	A	岩井宿泊学習(のぞみ)	○
21	水	B	岩井宿泊学習(のぞみ) 保護者面談(ひかり)	○
22	木	C	農家出前授業(3年)	○
23	金	A	遠足(1.2年)	○
24	土			
25	日			
26	月	A	個人面談①(のぞみ)	○
27	火	A	歯磨き指導(4年) 個人面談②(のぞみ)	○
28	水	B		○
29	木	C	個人面談③(のぞみ)	○
30	金	A	個人面談④(のぞみ)	○
31	土			

防災体験学習

4年担任

4年生は、総合の学習で「防災」について学習しています。9月12日(土)の学校公開で、避難拠点の方々、区役所の防災課の方々、消防署の方々のお力を借りて、防災体験学習を行いました。

避難所体験では、1m×2mのスペースに、寝袋、毛布で実際に寝てみました。「狭くて大変そうだ」と感じていました。



今年度初めて実施した煙体験では、火事で煙が充満したときに、どのように逃げたらよいのかを体験しました。姿勢を低くすること、口を押えるためのハンカチを常備しておくことの大切さに気付きました。マンホールトイレの紹介、簡易トイレの使い方も実験を通して教えていただきました。家に簡易トイレはあっても、実際にあけてみたり、使ってみたりしたことがある児童は少なかったです。「普段していないことをしなければいけないのが災害時。だからこそ、訓練や練習が必要。」ということをお伝えしました。この学習をもとに生まれた疑問や課題を、これからの総合の学習で深めていきたいと思います。



セーフティ教室(情報モラル教育)

生活指導部

9月18日(金)に(株)教育ネットの方をお招きして、全学年で情報モラルに関するセーフティ教室を実施しました。これは、今年度から練馬区全校・全学年で実施されているものです。低学年・中学年・高学年と発達段階に合わせた、情報(インターネット)との付き合い方を教えていただきました。子供たちは、熱心にメモを取ったり、講師の方の問いに答えたり意欲的に参加していました。学校では今後も、道德の授業や毎月実施している安全指導などを通して情報モラルの指導を重ねてまいります。ご家庭におかれましても、インターネットの使い方や約束事(ルール)を改めてご確認いただき、正しい情報リテラシーが身に付くようご協力をお願いいたします。